

2025年度 北海道大学大学院 文学院修士課程入学試験（前期）

試験区分	☒ 一般入試 ☒ 外国人留学生特別入試 ☐ 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	専門試験（ 社会学 ）
出題の意図	問1では、社会構築主義の考え方と、社会問題研究などにおける構築主義の視点についての理解を問うている。 問2（1）では、量的調査の基本知識を、（2）では質的調査の基本知識を、それぞれ問うている。 問3では、社会学における重要な概念について日本語と英語で説明できるかどうかを問うている。

2025年度
北海道大学大学院文學院修士課程入学試験問題（前期）
（専門試験） 社会学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1 枚、解答用紙 4 枚を配付する。

「問 1」、「問 2」はそれぞれ解答用紙を 1 枚ずつ使用すること。「問 3」は解答用紙を 2 枚使用すること。解答用紙の冒頭に問題番号を明記すること。

問1. 社会構築主義とはどのような考え方か。社会問題研究などを事例に、構築主義的な視点の有効性と問題点などを、600～800 字程度で説明しなさい。

問2. 下記の (1) と (2) に答えなさい。

- (1) 標準誤差に触れながら標本誤差について説明しなさい。
- (2) 質的調査における信頼性と妥当性について説明しなさい。

問3. 下記の (1) と (2) に答えなさい。

- (1) ①～⑤から 3 つを選び、それぞれ 200 字以内の日本語で説明しなさい。

- ① 階層意識
- ② ゲットー
- ③ 拘束的分業
- ④ 社会契約
- ⑤ ファンダメンタリズム

- (2) ⑥～⑨から 2 つを選び、それぞれ 150 words 以内の英語で説明しなさい。

- ⑥ agency
- ⑦ conflict theory
- ⑧ sanction
- ⑨ symbolic interactionism